

FTDでのOSPF MD5認証設定の確認

内容

[お問い合わせ内容](#)

[環境](#)

[解決策](#)

[原因](#)

[関連コンテンツ](#)

- [お問い合わせ内容](#)
 - [環境](#)
 - [解決策](#)
 - [原因](#)
 - [関連コンテンツ](#)
-

お問い合わせ内容

Open Shortest Path First(OSPF)隣接関係の障害は、認証の不一致エラーにより、隣接デバイスとCisco Secure Firewall Threat Defense(FTD)の間で発生します。OSPFセッションは、特にOSPF Message-Digest Algorithm 5(MD5)認証の不一致によって失敗します。トラブルシューティングの際には、FTDのOSPF MD5認証キーが、隣接デバイスに設定されているキーと一致していることを確認する必要があります。

<#root>

```
firepower# debug ip ospf adjacency
OSPF adjacency events debugging is on
OSPF: Send with youngest Key 1
OSPF: Send with youngest Key 1
```

```
OSPF: Rcv pkt from 10.X.X.9, OT-Zone2 : Mismatch Authentication type. Input packet specified type 2, we
OSPF: Rcv pkt from 10.X.X.1, OT-Zone : Mismatch Authentication type. Input packet specified type 2, we
OSPF: Rcv pkt from 10.X.X.9 : Mismatched Authentication key - ID 1
OSPF: Rcv pkt from 10.X.X.1 : Mismatched Authentication key - ID 1
```

```
OSPF: Send with youngest Key 1
```

```
OSPF: Rcv pkt from 10.X.X.9, OT-Zone2 : Mismatch Authentication type. Input packet specified type 2, we
```

OSPF: Send with youngest Key 1

OSPF: Rcv pkt from 10.X.X.9 : Mismatched Authentication key - ID 1

OSPF: Rcv pkt from 10.X.X.1, OT-Zone : Mismatch Authentication type. Input packet specified type 2, we u

OSPF: Rcv pkt from 10.X.X.1 : Mismatched Authentication key - ID 1

環境

- Firewall Management Center(FMC)で管理されるCisco Secure Firewall Firepower (すべてのバージョン)
- MD5認証による隣接ネットワークデバイスOSPF接続

解決策

1. – 次のコマンドを実行して、OSPF MD5認証設定を表示します。このコマンドは、インターフェイスに適用されるOSPF MD5認証設定を表示します。

```
<#root>
```

```
firepower#
```

```
more system:running-config | inc md5
```

2. – 上記の出力を使用して、FTDと隣接デバイス間のMD5認証キー設定を比較します。

3.- Devices > Device Management > Edit Device > Routing > OSPF > Interface > Authenticationに移動します。隣接する側の設定と一致するようにMD5認証キーを更新してから、ポリシーをFTDに展開します。それ以外の場合は、FTD MD5と一致するように隣接デバイスを設定します。



注:OSPF MD5キーは、セキュリティ上の理由から、シスコプラットフォームでプレーンテキストで取得することはできません。このセクションで説明する検証方法では、有効な設定が示されますが、実際のキー値はプレーンテキスト形式で公開されません。

原因

隣接するCiscoネットワークデバイスとFTDインターフェイスの設定の間でOSPF MD5認証キーが一致していないため、OSPF隣接関係が失敗しました。キーは設計によりプレーンテキストで表示できませんが、FTDの検証では効果的なMD5設定が確認されたため、ミスマッチの特定と照合が可能です。

関連コンテンツ

- [FTDでのOSPF設定のトラブルシューティング](#)
- [Cisco Secure Firewall設定ガイド](#)
- [シスコのテクニカルサポートとダウンロード](#)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。